

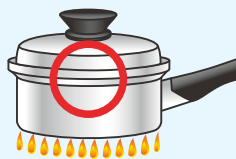
保存版!

アムウェイ製品を安全・快適にお使いいただくためのご注意

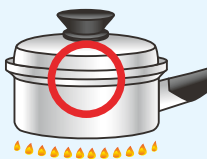
アムウェイ キーン クックウェア

台所は火気や刃物等、思わぬ危険が潜んでいます。日常生活で台所での事故を防止するためにご活用下さい。

アムウェイ キーン クックウェアは
中火～とろ火だけでご使用ください。



中火



とろ火



強火は使用しないでください。

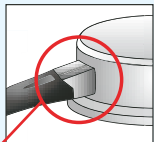
禁止



強火の使用はハンドルの劣化を早め、なべの変形や変色の原因となります。

ご使用前には、必ずハンドルの
点検をしてください。

ハンドルが劣化したまま使用すると、ハンドルが折れ怪我や火傷をするおそれがあります。安全のため、**必ず新しいハンドルと交換して下さい。**

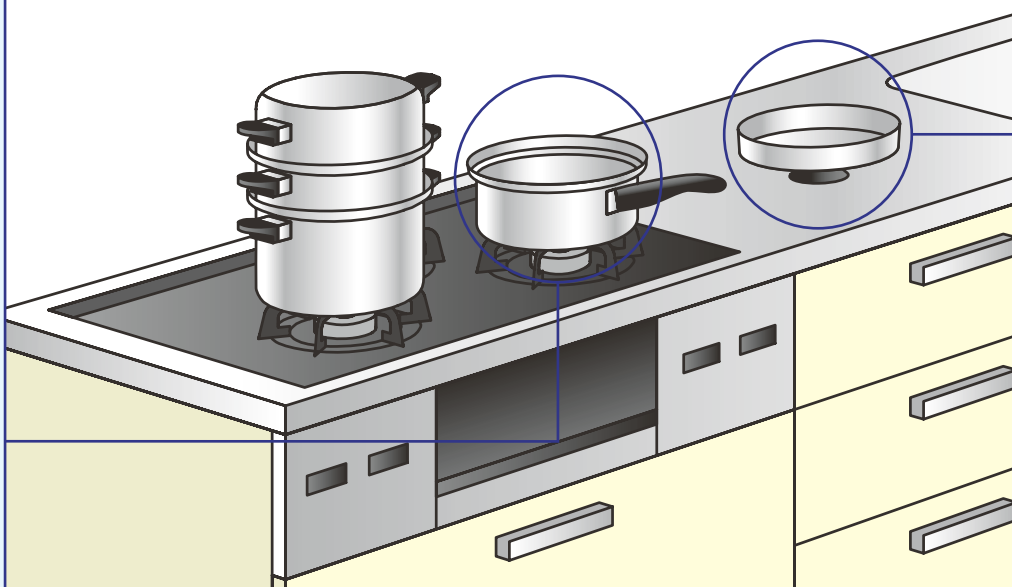


「ハンドル劣化」の例

- 「ひび」、「かけ」、「ふくれ」等が見られる場合
- ハンドルのネジを締めても再び緩む場合

ご使用前には、ネジがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいる場合は、必ず締め直してからお使いください。

この辺を点検してください



調理中の突沸（噴き出し）現象に注意してください。
火傷をするおそれがあります。

- 味噌汁（特に赤だしみそやだし入り）、カレー、ミートソース等のとろみのある料理を調理、再加熱する場合は、よくかきまぜながら中火以下で行ってください。
- 熱々の汁物に調味料を入れる場合は、少しさましてから行ってください。
- ストーブの上で使用しないでください。
- お湯を沸す場合には、必要以上に沸し続けしないでください。
- 加熱しすぎた場合には、火を止めて少し時間（1～2分間）をおき、十分注意して鍋や容器を動かし、かき混ぜてください。

※ 突沸現象は、アムウェイ製品に限らず一般的に起こりうる現象です。
飲み物（コーヒー、茶、酒、水など）や汁物を加熱する時は、突沸現象に注意してください。

一般のIHクッキングヒーターとアムウェイ キーン クックウェアで調理
する際には、必ずIHクッキングヒーターの取扱説明書をご覧ください。

アムウェイ キーン クックウェアの鍋底には反りがつており、平らではありません。一般のIHクッキングヒーターの種類によっては、正確に温度検知が出来ずに異常加熱が起き、油料理の場合には発火するおそれがあります。IHクッキングヒーターを強火（1000W以上）で使用しないでください。

調理後には、火を止めると同時に
一度フタを開けてください。

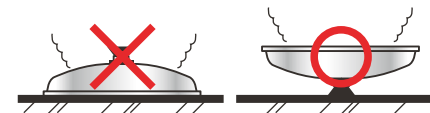
なべとフタの密着を防ぎ、フタが取りやすくなります。



温まったフタを平らな面に
置かないでください。

禁止

フタが取れなくなる場合があります。
ガラスやセラミック等のテーブルやシンクの上に
置くと、表面が割れる恐れがあります。



※温まっているフタで火傷をしないように注意してください。



空だきをしないでください。

禁止

なべの変形や変色の原因になります。



「空だき」の例

- なべにケーキ型（シフォン型、タルト型など）を入れての調理
- 仕切板、内なべ、スチームマー、スチームラックを用いて、なべに水を使わない調理
- なべにスモークチップなどを入れて、くんせいを作る調理
- フランスパンの生地のようになべに水分が少ない素材を用い、長時間かかる調理



揚げ物をするときの油は2cm以上の
深さまで入れてください。

禁止

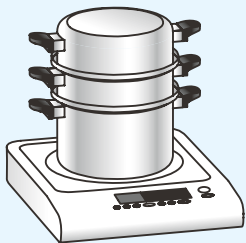
少ない油量で加熱すると、油の温度が高くなりすぎて
発火するおそれがあります。

保存版!

アムウェイ製品を安全・快適にお使いいただくためのご注意

アムウェイ インダクションレンジ・アムウェイ フードプロセッサー・eSpring浄水器Ⅱ・他

インダクションレンジは安定した
場所でご使用ください。



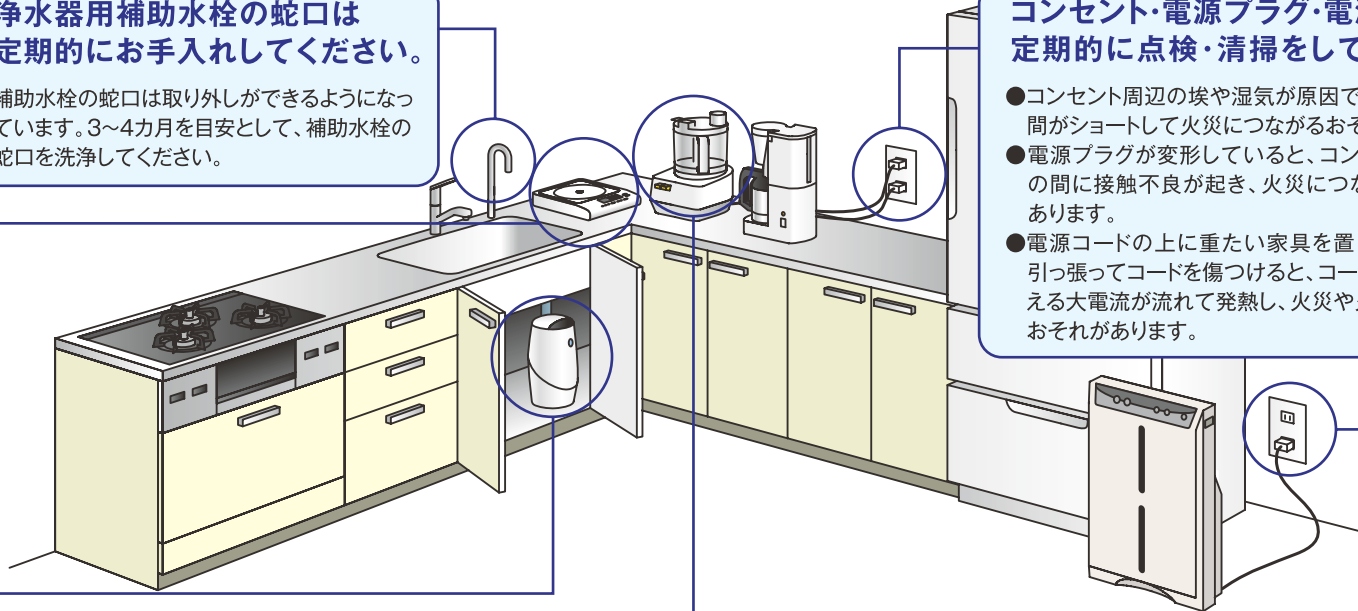
インダクションレンジをガス台や
IHクッキングヒーターの上で
使わないでください。

故障や火災などの
事故につながる
おそれがあります。



浄水器用補助水栓の蛇口は
定期的にお手入れしてください。

補助水栓の蛇口は取り外しができるようになって
います。3～4カ月を目安として、補助水栓の
蛇口を洗浄してください。



コンセント・電源プラグ・電源コードは
定期的な点検・清掃をしてください。

- コンセント周辺の埃や湿気が原因で、プラグの刃の
間がショートして火災につながるおそれがあります。
- 電源プラグが変形していると、コンセントとプラグ
の間に接触不良が起き、火災につながるおそれ
があります。
- 電源コードの上に重たい家具を置いたり、乱暴に
引っ張ってコードを傷つけると、コードに設計値を越
える大電流が流れて発熱し、火災や火傷につながる
おそれがあります。

浄水器の水漏れが
ないか、定期的に
点検してください。



浄水器の取り付けや
フィルター等の交換を
行った際に接続部分
がずれると、水漏れが
発生するおそれあり
ます。

フードプロセッサーの取扱説明書に記載された材料の
目安と下ごしらえを守ってください。

最大量を超えたり、最少量未満で使用する、故障につながるおそれがあります。



フードプロセッサーを子供に使わせないで下さい。
乳幼児の手の届くところで使わないでください。

けが、感電や火傷をするおそれがあります。



メタルブレードなどの
アタッチメントをつけたままで、
ワーク ボールの中に手や指を
入れないでください。

アタッチメントに触れ、思わぬけがにつながるおそれ
があります。調理の途中でワークボールの中の食材
をまとめたり、壁面についた食材を落とすときは、
必ずスパチュラを使ってください。



浄水器用切り替えバルブとホースは
定期的に交換してください。

切り換えバルブとホースは、衛生面から2年を目安に
交換をお勧めしています。

詳しくは、各製品の取扱説明書、amwaylive の「安全・快適に
製品を使っているために」「お役立ち情報」「ハウスウェア
製品ガイドのご使用上の注意」をご覧ください。ご不明な点は、
相談ホットラインにお問合せください。

受付時間：[月～土] 9:00～17:00 (日・祝日はサービス休止)

amwayliveアドレス: www.amwaylive.com

相談ホットライン

☎ 0120-123-777

携帯電話からはこちらへ

☎ 0570-064-007

通話料
無料

Amway

日本アムウェイ合同会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1
www.amway.co.jp ☎ 0120-123-777